

立ち話

Side Story

(株)カーサ・フェミニナ
教育研究所

今井 博文 社長

「12年連続乗輪記録」達成



名門幼・小受験の専門塾「カーサ・フェミニナ」と出版社「カーサ出版」を運営する今井博文社長は、2002年9月1日から毎朝5時に起床し、14年9月1日までツーリングを続け12年連続乗輪記録を達成。「自宅のある百道浜から油山展望台の往復30キロを走り、福岡不在時も、出張先でバイクジムのあるホテルで早朝トレーニングをするなど12年間1日も欠かしていない」と言う。

連続乗輪記録が始まったのは、ロードレースで自転車の「弟子」に負けたことだった。「悔しくて、なぜ速くなったかを探ねたら、毎朝油山に登っていると聞き、レース翌日には、早速油山展望台に登っていた」という。ここまで続けられた秘訣は「健康創出・アイ

ディア創出・仲間創出」ときつぱり言い切る。そして「『世界遺産富士山登輪』『ツール・ド・フランスアルプス越え』の大目標があるから」とほほえむ。

今秋には塾OBが主メンバーのチーム「C・C・C」でカキを食べに行くという。「多くの卒業生とツーリングしたいし、レースにも出たい」と意気込む今井社長の記録はまだまだ伸びそうだ。



自転車仲間と記録達成の横断幕を持つ今井社長（写真左）